

令和2年度第2回碧南市芸術文化ホール指定管理者審査委員会 会議録

1 日時

令和2年11月14日（土）

2 場所

碧南市芸術文化ホール2階会議室

3 出席者及び欠席者

(1) 出席者

清水裕之（委員長）、伴野義雄、靱山勝人、石川善博、宮本美枝子、杉多鶴、
計6名

(2) 欠席者

奥谷直人

計1名

(3) 事務局職員

教育部長 岡崎康浩、文化創造課長 杉浦宏真、庶務係 河東真里

計3名

(4) 指定管理者

芸術文化ホール館長 島英之、芸術文化ホール副館長 小林ひとみ、

計2名

4 傍聴者

なし

5 議題

(1) 令和2年度上半期状況報告書について

(2) 令和3年度事業計画書（案）について

6 議事の要旨 【 議事の進行 清水委員長 】

(1) 令和2年度上半期状況報告書について

指定管理者が資料に基づき、説明。

< 意見・質疑 >

- 【A 委 員】 それでは、ご質問及び意見をお願いします。
- 【D 委 員】 コロナ対策でいろいろとご苦勞されている様子がよくわかります。
- 6月以降、数少ない公演を開催されて、たくさんの方が見に来られているというのは、待ち焦がれている人がたくさんおられると推測されますが、鑑賞前の検温や消毒、記名チェックリスト記入についてのお客様の反応について教えていただけるとありがたいです。
- 【A指定管理者】 検温や消毒については、今は、どこの施設でも実施されていますので、お客様のご理解はあります。チェックリストの記入についても、最近では、お客様も安心材料としてとらえてくださっていて、スタッフにも「ごくろうさま」などの労いの言葉をかけてくださったりして好意的に捉えていただいております。
- 【C 委 員】 利用者数も稼働率もひどく落ち込んでいる状況はやむおえないと思いますが、4月～5月休館して6月以降、稼働率は戻ってきているのでしょうか。
- 【A指定管理者】 9月単月ですと、ホールの利用が30%、シアターサウス44.7%、スタジオ51%と、稼働率が順調に回復しつつある状況です。休館要請をいただいた4月には、8月までの施設利用キャンセルが入っておりまして、5月中には12月分までのキャンセルが入っていたのですが、3月からのキャンセルをいただいた方の中には、発表会を延期したいということで、下半期にずらしておられる方も多くいらっしゃいまして、8月のキャンセル分を12月、1月、2月、3月に申込され、これから下半期にかけて、施設の空き日がないくらいに稼働率が上がっております。
- 【A 委 員】 今の話に関連して、この資料にある数字は、約2か月間の休館要請日を除いた稼働日数で割っているのですが、実質的には、上半期稼働率はもっと低いということですよ。だから、相当落ち込んだということですね。それが、少しずつ戻ってきたということですが、合唱の練習利用などジャンルによる利用状況はどうですか。
- 【A指定管理者】 利用の申し込みについてはシビアに考えておりまして、大勢の団体様のご利用については、「利用が難しいかもしれません」とご説明させ

ていただいております。スタジオを朗読、童謡、合唱等で定期利用していただいている利用者様には、間隔をあけてマスクをつけていただく様をお願いしております。芸文ホール主催の講座で、ボイストレーニングがありますが、講師はフェイスガードをつけて、受講者はマスクをつけて実施していて、合唱については、まだ難しいという判断をさせていただいております。その判断のきっかけとなっているのは、休館要請があった時に、ホールの排気能力についてスモークマシーンを使って換気可能時間を測ったところ、エメラルドホールでは、1時間経っても、煙が外へ出ていかなかったということがありまして、音響能力を高めている結果、排気能力が強力ではないということがわかりました。ですので、エメラルドホールでの合唱利用は、2名までくらいとさせていただいております。

【A 委 員】 ありがとうございます。他にありませんか。

【E 委 員】 6月と9月のモニタリングに参加させていただきました。スタッフの皆さん、万全を期したコロナ対策の対応で、6月の公演では、席の面でちょっとハプニングがありましたが、9月の公演では、大変スムーズに実施されていて感心しました。収容人数の50%の人数制限で実施されておられましたが、こういう形でも開催できるということに演奏される方も私たち鑑賞者も大変嬉しかったことを今思い出しました。ありがとうございます。

【A 委 員】 これに関して、人数制限以上の申し込みがありましたか。

【A指定管理者】 全部指定席でしたので買えなかった方もいらっしゃいました。

【C 委 員】 先程、ホールの換気についてのお話がありましたが、ホールも会議室も強制換気といって、外気を強制的に取り入れなければ空気が循環しないのですが、エメラルドホールやシアターサウスでは強制換気ができているかどうかを確認していますか。

【A指定管理者】 はい。上半期は暑い期間で、空調も冷房の期間でしたのでロビーの冷房を効かせたうえで客席の扉を開放しました。エメラルドホールは、客席後方の出入口から舞台の方に向かって、シアターサウスは、1階出入口から2階の出入口に向かって空気が循環していることが確認で

きました。ですので、一般の利用者様にも、ホールの空調機での換気ではなく、自然循環での換気ということで、扉を開けて利用していただくという形で対応させていただいております。これからの冬場については、今後、設備の者と相談して検討したいと考えております。

【C 委 員】 9月から全公文の緩和策が示され、かなり緩和されてきていると思いますが、フルートやサクソ等の吹奏について、飛沫に関する利用者様のご懸念に対して、会館側で何か対応をなさっていますか。

【A指定管理者】 吹奏楽器の演奏については、6月頃にヤマハさんが検証した動画で、飛沫がどれくらい飛ぶのかというところを参考にさせていただき、1～2メートルくらいの間隔をあければ演奏可能だということで対応しようということで進めてまいりました。9月のフルート公演につきましては、演奏者さんというより、NHK交響楽団の方が結構シビアになっておられまして、NHK交響楽団の条件をクリアするような形で私たち主催者も対応させていただきました。公演の前日にはマスタークラスを開催いたしました。その際は、受講者様と講師の間隔は2メートル以上あけて、講師は基本的に口元にマウスガードをしていました。公演の際には、演奏者間は1.5メートルくらいの間隔をあけ、正面では約2メートルの間隔をあけた状態でのカルテットという形で実施しております。これはN響のガイドラインでもあります。また、サクソについては、横の並びは近いですが、表の扉を開けているということもあって、お客様との距離は2メートル以上ありますので、楽器の飛沫に関するリスクは非常に少ないという判断で開催しております。どちらにつきましても、主催者側の判断でこのような形態で実施しておりますが、根拠について詳しく掲示等はしておりません。

【A 委 員】 ありがとうございます。利用料金制度で運営しているから、収入の大幅な減少について行政との間で何か協議はありますか。

【事 務 局】 利用料金収入については、新型コロナウイルスの影響でかなりの減収となりましたので、私どもとエリアワンさんとの間で協議をいたしまして、12月補正予算で損失補償を行う方向で進んでおります。

【A 委 員】 国の制度は利用しないのですか。

【A指定管理者】 エリアワンでは会社として申請していると思いますが、ホール独自では申請しておりません。

【A 委 員】 最近、また、少しずつ感染者が増加傾向で心配ですが、皆さん、上手に乗り切りましょう。

(2) 令和3年度事業計画書（案）について
指定管理者が資料に基づき、説明。

< 意見・質疑 >

【A 委 員】 それでは、ご質問及び意見をお願いします。

【E 委 員】 エメラルドカルチャー講座について、芸文ホールの一部をお借りするのは使用料が高いのではないかという疑問があるのですが、受講料や受講者数の状況について教えてください。

【B指定管理者】 一般のお客様が講座等をされる場合は会場利用料金をいただいておりますが、エメラルドカルチャー講座は、自主事業で開講させていただいているので会場利用料金はかかりません。参加者の方から受講料をいただいて、講師の先生に講師料をお支払いしているという形です。具体的な講座受講状況に関しましては、骨盤バランスエクササイズやヨガは人気がありまして、継続して受講したい方が多いです。骨盤バランスエクササイズに関しましては、定員が多いこともありまして定員に達することはないのですが、ヨガやボイストレーニングは、申込初日に定員に達してしまいます。また、お花や己書も人気があります。皆さん、どんどん上達していかれるので、通年で実施したいのですが、先生がお忙しいので開講が上半期だけとか下半期だけになってしまうので、残念に思っておられる方もたくさんおられます。これからも、人気のある講座はどんどん開講していきたいと考えております。

【E 委 員】 芸文ホールでこのような講座を開講していることを知らない市民の方も多いように思いますが、皆様にどのようにお知らせしているのでしょうか。

- 【B 指定管理者】 市の広報には1回しか掲載できないので、受講申し込みが少ない講座に関して再掲載ができないことが残念です。エメラルド会員の方には、ダイレクトメールでお知らせしています。新聞折り込みでは、経費がかかってしまいますので、今のところ、受講者数も少なくはないので、口コミで広がればいいかなと思っています。
- 【A 委 員】 他に何かご質問はありますか。
- 【D 委 員】 来年度の収支予算書で、委託料が今年度と比べるとかなり増えています。報償費がゼロになってこちらに回ったのか、事業計画している公演関係の積み上げで増えてきたのかその辺を教えてください。
- 【A 指定管理者】 報償費は講師謝礼等にあたりますが、最近は単独の講師に依頼するという公演を計画していないのでその分公演委託料が増えています。収支計画については、ビフォーコロナの時と同じような状況で事業ができるとは想定しておりませんので、事業内容の見直し、規模を縮小しての開催等も考慮して全体の事業費及び事業収入を少なく見積もっています。項目自体はそれほど変わっていないように見えますが、収支割合が変わってきています。例えば、スポンサー制度を利用して公演を開催するなどして支出を抑えられるように工夫しております。
- 【C 委 員】 インターネット回線利用サービス、非常に良い試みだと思います。工事をせずに行うということですが、事務所からホールまで距離があるように思いますが、中継機でW i - F i を飛ばすのか、それともL A N ケーブルを廻す方法なのかどちらでしょう。
- 【A 指定管理者】 業者の方にホールの回線状況を調査していただきました。事務所から2階フロアまでL A N 回線を上げて、そこから各ホールに降ろしていくという形になるので、直線距離で5階分まで上げるようなイメージになります。それについて、有線で行う場合、まず、バックボーンとして事務所のインターネット回線を1ギガにアップデートすると伸延距離が100メートル弱まで可能となりますので、70メートルくらいですとほぼ減衰がない状況です。それから、ケーブルについても5GのL A N ケーブルという外部の影響を受けにくいものがあるのでそちらを利用して実施していこうと考えております。

- 【C 委 員】 ぜひ進めて、いろいろな方にPRして使ってもらえると良いですね。
- 【A 委 員】 これは大規模施設ではない利点ですね。大ホールであれば、100メートルは裕に超えてしまうでしょうから。
- 【A指定管理者】 そうです。壁は厚いのですが、距離がそんなに長くないので、2つのホールと予備回線として舞台裏に1本設置するとしても、伸延距離が270メートルとのことですよ。
- 【A 委 員】 わかりました。それから、この回線料金は合算で払いますよね。
- 【A指定管理者】 そうですね、会館の契約と各施設の契約を別にはしないので合算で支払います。
- 【A 委 員】 利用料金設定はどのように考えておられますか。
- 【A指定管理者】 それは、今から検討することになりますが、工事にかかる費用はこちらで負担します。そして、実際の運営の中でどのくらいの割合でその回線が占めるかを考えて算出していく予定ですが、恐らく、数百円のレベルになると思います。
- 【A 委 員】 リーズナブルで、あまり皆さんの負担にならなくて良いですね。公演でも使うようになってきていますか。
- 【A指定管理者】 そうですね、例えば、海外のコンクールでは、演奏動画の同時送信や演奏終了後1時間以内での動画送信が条件になっているものもあります。動画だけを撮影して、後でそれをコンクール場所に送るという日本国内のものもありますが、最終的には、撮影とアップロードがセットになってきていますので、同じ会場で両方できれば便利だと思います。
- 【A 委 員】 良いですね。
- 【D 委 員】 先程の報告の中でも、公演を動画配信していくという話がありましたが、具体的にはYouTubeで配信するのでしょうか。そういった場合に、演奏者との契約の中で、委託料なり公演料が高くなることはありますか。
- 【A指定管理者】 今年度、動画を撮影した公演は、6月のヤマトストリングカルテットと9月のNHK交響楽団メンバーのフルート四重奏です。6月のヤマトに関しては、公演を検討したのは新型コロナウイルスの影響が出る

前でしたが、その時から、動画配信の希望はありました。なので、委託料については、動画配信をすることになっても上がらない方向で交渉させていただきました。フルート四重奏につきましては、最初は、出演料の中に動画配信の件は含まれていなかったのですが、新型コロナの影響で50%の集客で公演を開催しなければならなくなり、主催者の厳しい状況をくみ取ってくださった仲介者の方のご尽力により、もともとの出演料の中に動画配信の承認も入れていただきました。動画配信の方法につきましては、両方の出演者から無料配信は控えてほしいというご依頼をいただきましたので、有料配信の予定です。動画配信サイト等いろいろ調べましたが、国内のものと、月額5万円～10万円という金額の企業が多くて、1ホールで継続してサーバー管理をご依頼できるところではない。また、課金サイトを別で設けなくてはならないということもありましたので、その両方ができるところ、セキュリティーの面、課金のしやすさ等を鑑みてサーバーを決めて、そちらの使用を外部委託という形で実施していく予定です。フルート四重奏の公演に関しては、まず、1～3月の3か月間の配信を予定して進めております。ヤマトの方は、まだ、そこまで進んでおりませんで、現在、編集の段階まで進んでいるところです。

【A 委員】 ありがとうございました。予算書の中にあった、動画配信費用がそれに該当するわけですね。

【A指定管理者】 そうですね。事業の撮影ですとかオンライン配信用の費用です。

【B 委員】 自主事業の子ども向けスポーツスクールについて、具体的にどのようなやり方をしているのか教えてください。

【A指定管理者】 ビーマスポーツですね。幼稚園・保育園児から小学校1，2年生くらいまでの子どもたちを中心として、スポーツといっても基礎的なことを学んでいただくというのが主な目的のスクールで、勝利を目指すサッカースクール等とは違い、体の動かし方だけでなく、子どもたちと、「どういう風にやったらうまくできるようになるか」や「仲良くやるためにはどうしたらよいか」等コミュニケーションをとりながら、体を動かすことを楽しんでもらうということを目的に多面的に取り組ん

でおります。

【B 委 員】 私は、市のスポーツ関係のことにも関わらせていただいておりますが、芸文ホールという文化施設でスポーツをやっているとうことを初めてお聞きして、どんなやり方をしているのかなと思いました。最近の幼い子どもたちは、遊ぶ機会がなくなっていますので体力の衰えも心配ですので、是非、やっていただきたいと思います。幼い子どもさんは、家に居る時間も多いです。それで、私は、子どもさんだけではなくて、ご両親も一緒に学ばせて差し上げてほしいと思います。といいますのは、子どもさんが習ってきました。家で、復習します。でも、親御さんに理解がないと子どもさんの気持ちがうまく伝わらないということも出てくるので、そのあたりのことも、少し考えていただけると良いかと思います。また、最近、定年退職されて時間が空いておられる方も多いです。そういう方たちが、体を動かせる場として、シアターサウスを利用してくださると、もう少し稼働率も良くなるのではないかなと思います。

【A指定管理者】 貴重なご意見をありがとうございます。こちらのシアターサウスは舞台も客席も無いフルフラットの状態になり、16メートル×22メートルの平土間のスペースになります。以前から、スポーツでも使えるのではないかと考えておりまして、この子ども向けのビーマススポーツが場所を探しているということで手を挙げさせていただきました。低学年までの子どもさんが体を動かすにはちょうど良い広さがあり、屋内なので、天候に左右されず、親御さんたちも間近で子どもさんたちの姿を見ていただけますので、開催している主催者、代表企業エリアワンなのですが、そちらの担当者、来場している子どもたちや親御さんからも大変好評いただいております。ですので、これからも、このようなことに積極的に取り組んでいきたいと考えております。

【C 委 員】 ちょっと戻っちゃいますが、オンライン配信での著作権処理等はどうされるのかをお聞きしたいです。著作権フリーの曲もあるとは思いますが、割と最近の曲ですと著作権料がかかるので、一旦YouTubeにあげるとその都度かかるということも聞きますし、先日、私ども

もオンライン配信したところジャスラックから請求がきて調べたという例もありますので、その辺りのことも気を付けながらやってもらいたいと思います。

【A指定管理者】　そうですね。動画配信サイトを調べた際に、ジャスラックと包括提携協定を結んでいる数種のサイトは動画をアップロードした際に隣接著作権がかからないということでしたので、公演の著作権とは別に動画配信時に隣接著作権がかかってくることは理解しております。ですので、動画をアップロードする前の著作権についてはこちらで申請していくことを予定しています。今、検討しているサイトでは、隣接著作権等は動画の課金が終わった後にかかってくるということでした。3か月スパンで著作権の期間があるということでしたので、1～3月の3か月間でのアップロードを予定しております。

【C 委 員】　課金は視聴者がされるのでしょうか。

【A指定管理者】　そうです。視聴者が課金する形です。1～3月にアップロードする予定のフルート四重奏については、1回料金をお支払いいただいたら3か月間視聴できるという形です。予定している料金としては、数百円で見られるということではなくて、チケット料金の約半分の2千円くらいで3か月間視聴できるという形で、サブスクリプションよりは少し安く、1回視聴するだけにしては高いので、3か月間、見て楽しんでいただけるような料金設定を予定しております。

【C 委 員】　そういった課金をするとすると、より丁寧な説明をきちんとしていかないとトラブルの元になる恐れもあるのでその辺りはしっかり取り組んでいただきたい。

【A 委 員】　これからは、新しい取り組みを考えていかなくはない状況が増えてくる。是非、やっていただきたいと思います。地域のアーティストの配信も考えてはどうですか。

【A指定管理者】　そうですね。エメラルドホールにインターネット回線をつなげば、独自のYouTubeオフィシャルチャンネルもありますので、そちらで配信をしますという形で募集することはできます。出演料をお支払いすることはできませんが、練習利用でホールを使ってくださいとい

る利用者様に、外部に向けてホールから発信できますということで声をかけていくことは可能かなと思っております。

【A 委 員】 愛知県内で連携協力して、若いアーティストを育成できると良いですね。公演を頻繁に開催するとみんな格段に上手になっていきます。お客様の前で披露するというのは、大変なパワーをいただけるようです。皆様、ご協力をよろしくお願いします。

【E 委 員】 エメラルド会員の件ですが、現在365名で、令和3年度の目標としては550名。エメラルド会員の主な利点は、先行予約ができることと招待公演があることですが、この新型コロナ禍の中、何か他に方策があつての目標値でしょうか。

【A指定管理者】 もともと、私たちは第2期の5年間でエメラルド会員登録者数を千名にしようと考えておりました。第1期の最後の年までは、そのような形で推移しておりましたので、それを基準に目標を掲げております。今年度、第2期の2年目ですが、新型コロナウイルスの影響が大きく、この365名は、実質的には令和元年度に登録された方の人数です。もし、今年度、例年通りに公演を開催していたら、500名近くは入会していただけたのではないかと推測が前提になっております。令和3年度は、会員申込の新たな年ですが、現会員365名の内の8～9割くらいの方たちは、いろいろな期待や希望をもってご入会いただけるのではないかと。また、新型コロナウイルスの影響についても、ウィズコロナの新しい生活様式の中で、きちんと対策をとられた文化施設での鑑賞の仕方等をご理解いただき、楽しんでいただければ500名近い数字も夢ではないのではないかと。ここだけは、希望をもって、550名という数字にさせていただいております。

【A 委 員】 ありがとうございます。他に質疑がないようなので、協議は以上とします。

< 全委員の賛同 >

【事 務 局】 それでは、皆さまご協力ありがとうございました。